

排泄 少女 17



※本書には排泄描写が含まれています



「夏！」

「わたし雛子は
姫子さんと
海に来てます！」



「海…はいいんだけど……
この水着…お肉が露出しすぎかも」

「姫子さんは似合うって
言ってくれたけど、
大胆すぎたかしら？」

「ま、いいわ、
せつかくきたんだし
楽しまなきゃね！」

「雛子さん楽しそうだね、
誘ってよかった」

「うん、ありがとう姫子さん、
海で食べるご飯は美味しいし最高よ」

「グルルツ」
「……！」

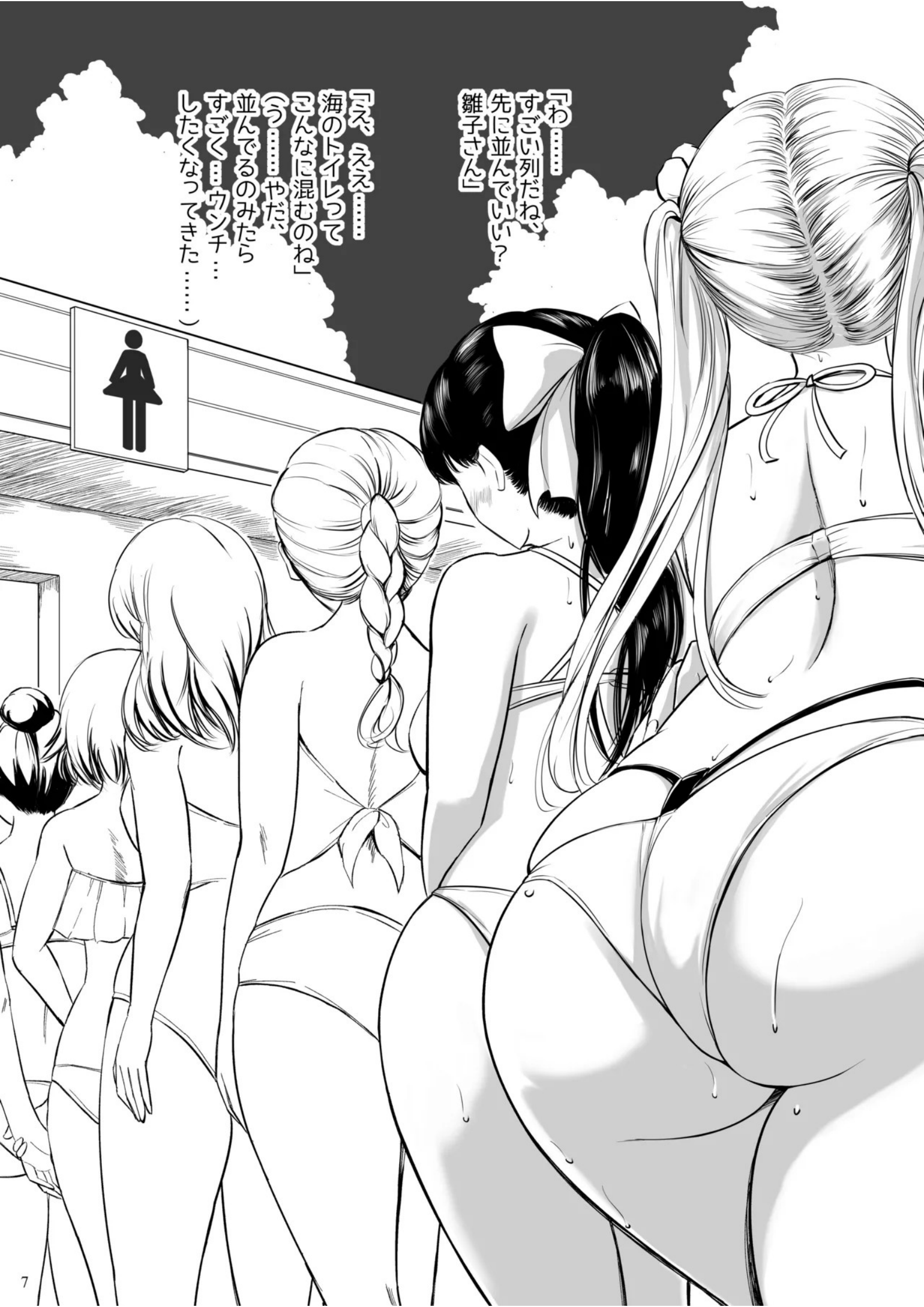
（しまった…ウンチが……きちゃった、
食べすぎたかしら……）

「姫子さん、わたし、
お手洗い……」

「あ、私もいこうかな」

「わ……
すごい列だね、
先に並んでいい？
雛子さん」

「ええ……
海のトイレって
こんなに混むのね」
「う……やだ、
並んでるの見たら
すごくウソチ……
したくなってきた……」



「雛子さん、

私……

ほかのところ
探してくるね」

「えっ……

そ、そうね

わたしも……そうしようかしら」

(よかった……

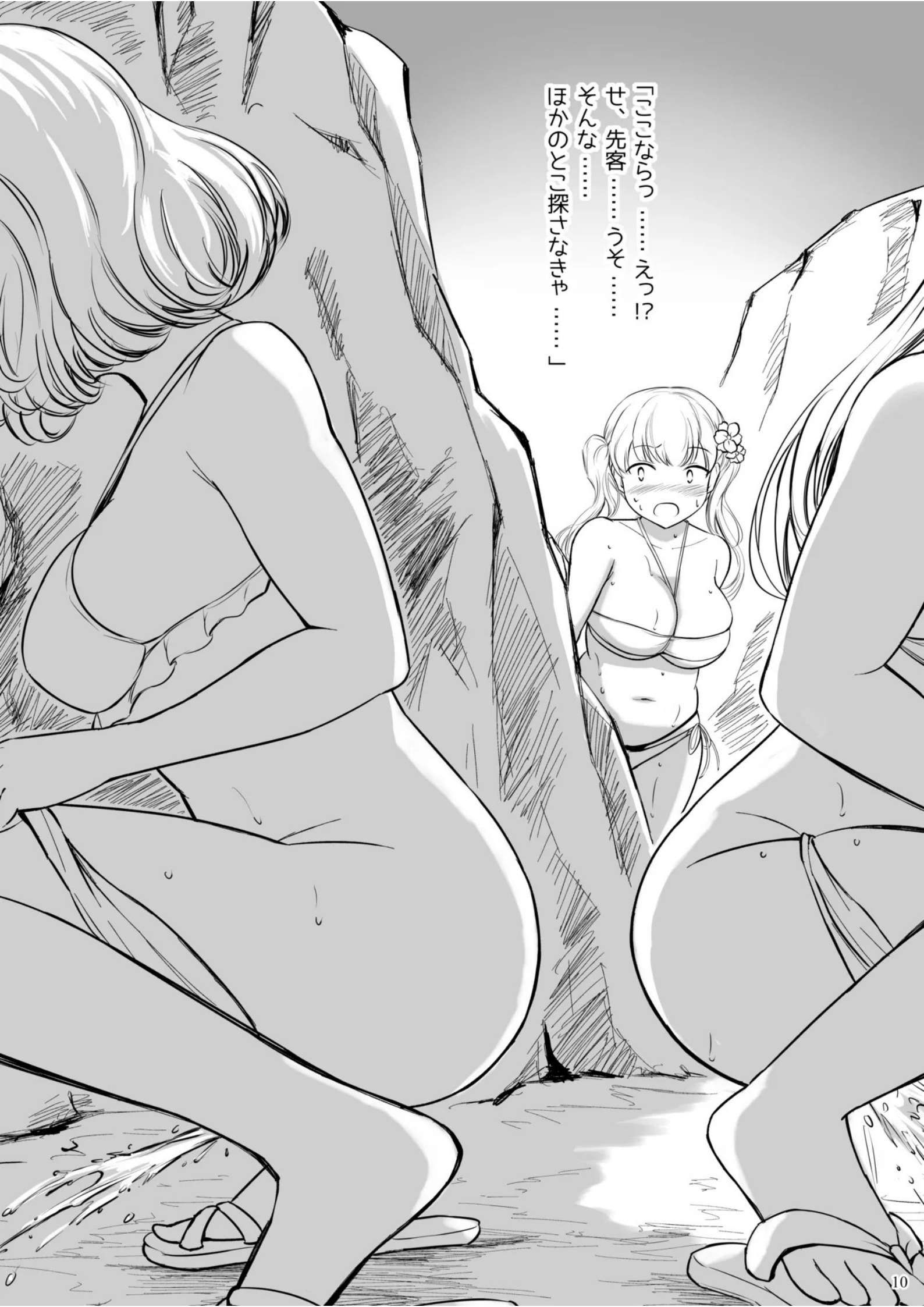
この行列じゃもちそうになかったし……
ほかにおトイレあるわよね)

「うっ……どこのトイレも
ふさがってるじゃない……!!」

「もう岩陰でいいから、どこか……ないの？
……お尻がそろそろ、限界……
これじゃまた失敗しちゃう……」

「っ！……
ま、まだ、だめっ」

「ここならっ……えっ!?
せ、先客……うそ……
そんな……
ほかのどこ探さなきゃ……」





「ふぐっ……う、ううっ
も、もうだめっ、でる、でるっ」

「どっでもいいから、
ウンチさせてっ……!!」

「……!!
あ、あそこならっ!!」

「ふう……
人のいないところ見つかってよかった」

「雛子さんは
間に合ったのかな？」





「こっ、ここなら……
水着下ろせば、ウンチっ……」

「あっ、ああっ
ま、まだだめ、
ウンチだめえっ！」



「う……あつ、ああつ」

「んふあつ……は……」



「……でちゃっ……た……」

「ウンチ……
でちゃった……また……やっちゃった……」

「すし嫌な予感はいしてたのよね……
今朝ウンチしてなかったし……」

「楽しくて油断しちゃった」

「でもまさか、海に来てまで
ウンチもらしなんて……
買ったばかりの水着に……」

「いつもの帰り道とかで
もらしちゃうことはあるけど……
こんなのはじめてよ」

「こんなにたつぷり……
ん…まだちよつとでる……」



「インナーは黒だからごまかせるけど
外は洗つても……
どうしよう……」

「……そうね……
こ、こうすれば……なんとか」

「あつ雛子さん
だいじょうぶだったよ」

「ええええ……
どうにか……セーフよ……」

(お尻に食い込ませれば
わからないわよね……
ちよつと恥ずかしいけど……)

排泄少女 17

2024年9月8日発行

著者 椎名波 (siinanami@gmail.com)
発行 波路地
印刷 サンライズ

※18歳未満の方の購買・閲覧を禁じます。

※本書の内容の無断転載・販売・アップロードを禁じます。